

学校図書館講座を開催しました。 ～学校図書館「幼稚園・小学校」講座,「中学校・高等学校」講座～

社会教育課

求められる学校図書館を目指して

学校図書館講座

主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善をととして児童生徒の資質・能力を育成するには、「学習センター」や「情報センター」の機能等を有する学校図書館の利活用が有効であると言われています。そこで、各学校における読書指導を推進し、利活用できる学校図書館を運営するための専門的な知識・技能の習得を目的として、県立図書館において学校図書館講座を開催しました。

【幼稚園・小学校講座】

7月27日（水）～7月29日（金）27人参加

【中学校・高等学校講座】

8月3日（水）～8月5日（金）14人参加

「幼稚園・小学校」講座の様子



【実演：読み聞かせ】



【講義：学校図書館の利活用】



【実習：アニメーション】



【情報交換】

他には、第4次鹿児島県子ども読書活動推進計画を踏まえ、「授業への支援の在り方」や「図書資料の種類と構成」「著作権」「学校図書館の評価」「学校職員の組織化と委員会活動、読書ボランティアとの連携」「広報紙作成の方法と実際」など、講義・実習・協議等を行いました。

「中学校・高等学校」講座の様子



【講義：著作権について】



【実習：ビブリオバトル】



【実習：レファレンスインタビュー】

他には、「学校図書館とPDCA」、「選書と廃棄」等の講義、「図書館を使った探究活動の進め方」、「図書館運営について」の事例発表等を行いました。

参加者の感想（一部抜粋）

自校以外の図書館の情報収集ができてよかった。また、講義を受けて、学校図書館の役割を再確認するとともに、課題解決に向けて見通しをもつことができました。

3日間の学びを通して図書館や読書について多くの学びがありました。講師の先生方や受講生との情報交換から多くのヒントをいただきました。学校に持って帰り、明日からの業務に生かしたいと思います。

3日間の講座の中で、常に課題意識をもち、熱心に講義や実習等に取り組まれたり、活発に情報交換をしたりする受講者の姿が印象的でした。県立図書館では、読書指導や図書館運営に関する助言等も随時行っています。ぜひ御相談ください。